

令和7年度 第一回 西郷学校運営協議会の報告

鶴岡市立西郷小学校

校長 齋藤 浩一

今年度、西郷小学校はコミュニティスクールとして5年目を迎えます。コミュニティスクールとは、「学校運営協議会を設置する学校」のことで、地域とともにある学校づくりを目指す仕組みの一つです。毎年度、3回会議を開催し、学校経営についてご意見やアイデアをいただくだけでなく、たくさんのご協力をいただけてきました。誠にありがとうございます。

今年度も6月17日に第一回西郷学校運営協議会を開催しました。出されたご意見について、ご報告させていただきます。

○学校運営協議会のメンバー

西郷自治会会長	M・H（会長）	西郷交通安全協会会長	お・M
西郷小学校 PTA 会長	A・M（副会長）	民生児童委員 地区代表	S・Y
西郷区長会会長	S・H	西郷地区青少年育成推進委員	
学校教育振興会会長	T・J	放課後子ども教室 Co	S・J
西郷体育協会会長	A・K	西郷保育園 園長	S・M
西郷地区防犯協会会長	K・K	西郷自治会事務局長	S・K

○ 学校経営についての意見交換

- ・スクールバスについて、来年度、6年生が卒業すると低学年児童のみで遠い距離を歩かなければならない。また、熊も多く出没しているので、バスの増設をお願いしたい。
- ・スクールバスの増設は難しい。管理課で、どこまで検討しているか確認し後日連絡する予定。
- ・交通安全会婦人部が解散する。予算が余るので何かに活用できないか。（食育など）
- ・複式の授業を見て、教室が狭いと感じたが大丈夫なのか。
- ・複式学級については、教科に合わせて二か所に分かれるなど、工夫しながら取り組んでいる。
- ・複式ということでデメリットもあると思うが、メリットもあると思う。（自分たちで進めるなど）。メリットを生かせるような指導をしていただけるとありがたい。
- ・長崎地区のライスセンター付近の木が倒れていて危険。熊の出没後も多く情報があがっている。（七窪バス停付近等）
- ・ミズバショウ学習に取り組んでもらってありがたい。咲いているピークの時期（4月10日～20日ごろ）に、現地に見に行ってもらえると、素晴らしさをより実感できると思う。
- ・9月7日、地区の駅伝大会。小学生も参加可能なので各地区で呼びかけていきたい。
- ・昨年度、短歌の大会で入賞者がいたので、今年度も続けてみてはどうか。
- ・学校のめざす子ども像「丁寧な子ども」の「丁寧」が大人しい、真面目な・・・というイメージがある。「のびのび」「すくすく」などの言葉もいいと思う。
- ・熊の出没情報が保育園に届くのが遅い。学校で得た情報を保育園でも共有してもらえるとありがたい。

○決定事項

昨年度、スクールバスについての意見書を鶴岡市教育委員会に提出したが今年度も、熊に対する安全確保等を付け加えて、再度提出する。